



2022年5月10日

各位

上場会社名 東邦チタニウム株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山尾 康二
 コード番号 5727 (東証プライム)
 問合せ先 経営企画部
 企画担当部長 留場 啓
 (TEL. 045-394-5521)

当社の親会社 ENEOS ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 猛
 コード番号 5020 (東証プライム・名証プレミア)
 問合せ先 インベスター・リレーションズ部
 IRグループ グループ マネージャー 横山 翔
 (TEL. 03-6257-7075)

2022年3月期個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

東邦チタニウム株式会社の2022年3月期個別業績と前期実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期個別業績と前期実績との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2021年3月期)	32,577	2,557	2,615	△4,738	△66円58銭
今期実績 (B) (2022年3月期)	53,922	4,822	5,212	3,796	53円34銭
増減額 (B-A)	21,345	2,265	2,597	8,534	
増減率 (%)	65.5	88.6	99.3	—	

2. 差異の理由

売上高は、スポンジチタンの増販を主因に前期と比較して増加いたしました。営業利益及び経常利益は、原材料や副資材価格の高止まりに加え、エネルギーコストや輸送コストの大幅上昇等による収益圧迫要因があったものの、チタン需要の持ち直しや電子部品材料の需要回復等により、各製品の販売が総じて好調に推移したため、前期に比べ増加いたしました。

当期純利益につきましては、前期に当社の関連会社であるサウジアラビアのスポンジチタン製造合弁会社(ATTM社)の関係会社株式評価損及びチタンインゴット製造設備に係る固定資産の減損損失による一過性の減益要因があったため、前期との比較では大幅に増加いたしました。

以上